

<p>&lt;タイプ1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォルト・ディズニーの名言が好き、“If you can dream it., You can do it.”</li> <li>・天は人の上に人を作らず、人の下に人を作らず。この言葉がとても面白いと思っている。</li> <li>・福澤諭吉はなぜ一万円札に書かれたのを知りたい。</li> <li>・吉田松陰の「要点を抄録する」という勉強法は素晴らしいと思った。福澤諭吉の心訓は的を得てると思う。「売れない物を作れば売れる」</li> <li>・木村さんの柔道伝説はとても有名。彼のように3倍努力できるようになりたい。</li> <li>・吉田松陰の名言は心に響いた。それを志にして生きると良いと感じる。</li> <li>・今回福澤諭吉の数多くの名言を知ることができた。</li> <li>・偉人たちの名言は、今の時代でも影響力を受けているのではないか。</li> <li>・松下村塾について興味を持った。どのような授業を行っていたのか気になった。</li> </ul>	<p>&lt;タイプ2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡倉天心が凄い人だと身に染みて感じた。</li> <li>・福澤諭吉の言葉から、学問の重要性が凄く伝わった。生まれたときは平等だがその先は人生が分かれる。その差は学問にあると言っている。</li> <li>・言葉一つ一つで思いや重みが伝わり、歴史でも繋がれていくと思うと鳥肌が止まりません。言葉や偉人達の想いは勉強をして、学び、これから先の人生に生かしたいと思った。</li> <li>・福澤諭吉の名言が心に響いた。名言を調べたいと思った。</li> <li>・特に印象に残っているのは「今日も生涯の一日なり」という言葉だ。今日から一日の目標や意義を持って生きていこうと思う。</li> <li>・リレー講座の日中関係の話でポイント点が蘇りました。吉田松陰の要点をまとめる勉強法は、自分も図解とともに実践していきたい。「人生をあまり重くみるな」という言葉は自分も良いと思った。</li> <li>・吉田松陰や福澤諭吉は日本の概念や人々に与えた影響はすさまじく、一番の影響力を持っている。岡倉天心の生き方や自分の芸術に対する姿勢にすごく憧れ、そうなりたいと思った。</li> <li>・岡倉天心の絵への挑み方は、多く学べると思う。</li> <li>・吉田松陰はわずか2年で人物を指導し感銘を与え、発憤を促したことに驚いた。福澤諭吉の言葉はシンプルだけどすごく納得した。</li> <li>・福澤諭吉の「今日も生涯の一日なり」を知っていれば、毎日頑張れそうだった。</li> <li>・一日一日を大切に過ごすべきだと感じた。いろいろな名言を見てまた頑張ろうと思った。</li> <li>・慶應義塾が、公衆のための義塾だと今日知った。福澤諭吉について詳しく知りたいと思った。</li> <li>・岡倉天心が東京芸大の設立者だと知らなかった。今現在先生の感じる偉人と呼べる人はいますか？</li> </ul>	<p>&lt;タイプ4&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国には教育者の偉人があまりいません。吉田松陰の自由なやり方が気に入った。</li> <li>・吉田松陰と出身地が同じなので興味を持っている。</li> <li>・限られた時間の中でどれだけ濃い人生を歩めるかを考えて日頃から生活していかなければならない。</li> <li>・福澤諭吉は人間平等だけど学問で差がつくと言っていた。</li> <li>・福澤諭吉の名言を知り、現代でも大切な心得である。芸術と人生は生き生きとしていた方が良いということに納得した。</li> <li>・福澤諭吉の身体は人間第一の宝という考え方にとっても感銘を受けた。</li> <li>・後から入ってきた人にも番号やエニアグラム通り座ることをしっかり伝えるべきだ。席を変えた意味なく結局後から来た人同士で話していた。</li> <li>・福澤諭吉の「今日も生涯の一日なり」という言葉から、一日一日を大切に過ごしていきたいと思った。</li> </ul>
<p>&lt;タイプ3&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田松陰の「いたずらな時を過ごさぬように」と言う言葉が毎日をただただ過ごしている自分にとって、とても刺さる言葉だった。</li> <li>・福澤諭吉の「今日も生涯の一日なり」という言葉を受けて改めて大学生という時間を有効活用しなければならない。岡倉天心の「変化こそ唯一の永遠である」は、様々なことに取り組んできたと聞こえる。</li> <li>・岡倉天心の考え方がとても好きな考え方である。</li> </ul>	<p>&lt;タイプ5&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いたずらに時を過ごさないように気を付けようと思う。</li> <li>・福澤諭吉の言葉は、明治の時代の空気を感じさせる文章だった。</li> <li>・エニアグラムタイプ別の席は、自分と似ている人たちが納得した。福澤諭吉の「天は人の上に...」という言葉が印象に残った。</li> <li>・タイプ5の席はとても静かだった。</li> <li>・偉人達の話詳しく聞くことができ、理解が深まった。本当に同じグループの人なのか疑うくらい後ろの人達がうるさかった。</li> <li>・自分も天心や他の偉人達のように何か影響力のある人になりたいと思った。</li> <li>・席が後ろの方だったので、うるさくて非常にやり辛かった。座席指定をしていただきたい。</li> <li>・セルバンテスの言葉が気に入った。</li> <li>・北里大学は家が近く良く見ていた。そんなエピソードがあるとは知らなかった。</li> <li>・「世の中で一番悲しい事は嘘をつくこと」が心に残った。しかし僕は、相手が傷つかなくて済む時もあるから、嘘をついても良いと思う。</li> </ul>	
<p>&lt;タイプ7&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「今日も生涯の一日なり」という言葉は一日一日大切に「賑やかな」生涯を送った福澤諭吉らしさが出ている。</li> <li>・福澤諭吉の「世の中で一番悲しいことは嘘をつくこと」という言葉が心に響いた。</li> <li>・「出处進退」「売れない物必ず売れます」の名言が印象的だった。偉人の名言は人の心を動かし、悩み解決のキッカケにもなる素晴らしい存在であると思った。</li> <li>・「今日も生涯の一日なり」と考えると、強く大切に生きていこうと思えた。</li> </ul>		

<タイプ6>

- ・昨日のリレー講座の要点が蘇ってきた。福澤諭吉の「今日も生涯の一日なり」という言葉が気に入った。
- ・自分の生き方に凄く役に立つのだと感じた。
- ・福澤諭吉について、知らなかった事を知ることができた。
- ・福澤諭吉の「人生を重く水に今のことをやる」が心に残った。吉田松陰のおかげで今の日本ができたと思った。松下村塾は2年しかやってないのに、多くの人に影響を与えて凄くと思った。席を指定席にしてほしい。番号が違うのに動かない人がいたり、話し声で集中できないため。
- ・タイプが同じでも、思っている事が違い、話していて面白かった。次回からも良い話し合いが出来るといいなと思った。
- ・吉田松陰が長生きしていたら、どうなっていたか、気になる。
- ・福澤諭吉の名言に共感を得た。
- ・講義の中で一番気に入った言葉は、福澤諭吉さんの「今日は生涯の一日なり」です。これからは一日一日を大切にしたい。
- ・福澤諭吉さんの言葉はどれも良い言葉で深みがある。
- ・福澤諭吉の言葉が印象に残った。

<タイプ8>

- ・吉田松陰、「なんぞ一日の学問、一日の事業を励まざらんや」自分の頭で考え抜き、その中から独自の思想の体系を築いていった。
- ・日本人の住居、習慣、衣服や料理、文学を学んでいる。日本文化を大学でたくさん学べるので良いと思った。
- ・福澤諭吉の「今日も生涯の一日なり」がとても印象的だった。
- ・「今日も生涯の一日なり」が気に入った。今日から、今から、努力しようと思えた。
- ・外国人にとって、福澤諭吉に関心がある。
- ・吉田松陰は本を要約していた。自分にも出来そうなことなので、やってみようと思った。偉人は色々な言葉を遺している。その言葉を使い人生を送ってみるのも良いかなと考えた。

<タイプ9>

- ・「人間は負けると分かっているけど戦わねばならないときがある。だからたとえ負けても勝っても男子は男子なり。勝負をもって人物を評するなかれ」という福澤諭吉の言葉は良いと思う。
- ・福澤諭吉の「世の中で一番醜いことは、他人の生活をうらやむこと」が良い言葉だと思った。
- ・偉人たちは時間は有限だと熟知していた。
- ・前回のアンケートを見ると、エニアグラムことに書いていることが違って面白い。多摩大学では6が最も多く、席に座れない人がいたが、5と9は少なく比較的席が空いていた。福澤諭吉の「読書は学問の術なり、学問は事をなす術なり」という名言に自信を持てた。日野原重明さんを紹介していたが、100歳過ぎてどう生きるか計画を立てていて興味深い。
- ・私も毎日服を着る、ご飯を食べるのと同じように学びたいことを勉強し趣味に力を注ぎようと思う。
- ・やはり似たような人々が同じ番号に座っているなと思った。ずっとしゃべっている群もいれば、かなり静かな群もあって面白かった。偉人達と私のエニアグラムタイプを照らし合わせていきたいと思った。
- ・福澤諭吉の「今日も生涯の一日なり」に感動した。

- ・平櫛田中「売れないもの、必ず売れます」印象に残った。
- ・偉人は言うことが違いますね。
- ・学問のすすめを、今日初めて聞いた。もっと知りたくなった。吉田松陰と、その教え子について知りたいと思った。
- ・中国人として吉田松陰の魅力が分かりません。立志人物伝は、面白いけれど難しい。
- ・今日は人生を大切にしようと思直せた。また明日も頑張ろうという気持ちになった。

<タイプ?>

- ・福澤諭吉の「学問のすすめ」が記憶に残った。
- ・偉人のような偉大な人達は最初から偉人になれたのではなく、努力した結果が結んでくるのだと分かり、自分もコツコツ努力をしていきたいと思った。
- ・100歳を超えてから色々な事に挑戦するのは、とても素晴らしいことだと感じた。
- ・偉人の言葉には、説得力がある。
- ・「一日を記さば一年にして三百六十字を得、一夜一時を怠れば、百歳の間三万六千時を失う」私が好きな松陰の格言です。
- ・タイプが同じ人達と話すと共通点を見つけることができた。
- ・福澤諭吉の「今日も生涯の一日なり」という言葉を聞いて、後悔のない人生を送りたい。
- ・岡倉天心に興味を持った。
- ・私も一日一日を大切に、良い生涯を送りたいと思います。
- ・吉田松陰が29歳という若さで亡くなってしまったことに驚いた。
- ・自分を知った気になっていて、実は知らなかった。
- ・福澤諭吉さんの名言は沢山あるので、もっと知りたいと思った。
- ・福澤諭吉を人生の目標にする人が多くなりそうだなと思った。岡倉天心の美術館もきれいで、行ってみたいと思った。
- ・歴史上の偉人達は、どんなことをしてきたのか、どんな名言を言ってきたかなど重要なことを学べた。
- ・福澤諭吉と誕生日が同じで親近感がある。
- ・講義で座右の銘を見つけたい。
- ・高杉晋作と福澤諭吉に印象を受けた。福澤諭吉は日本近代最高の偉人。その影響力はものすごく強い。
- ・師匠を作ることの大切さを知った。同じグループでも色々な人がいるなと思った。